



交通安全だより

令和8年 夏の交通事故防止県民運動

期 間

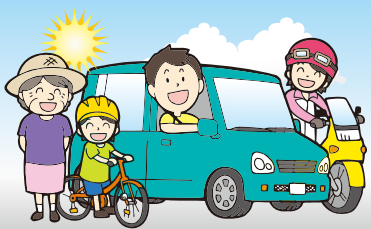
令和8年7月15日(水)～7月24日(金)

スローガン

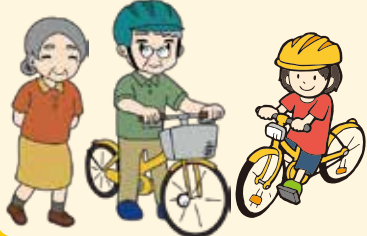
手を挙げて しっかり伝える『わたります』

運動の重点

- (1) 歩行者(特に子供と高齢者)の保護
- (2) 妨害運転や飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- (3) 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールを理解・遵守の徹底



子どもと高齢者を交通事故から守りましょう



みんなで根絶! 飲酒運転



あれ?????

道路が消えた!?

実はこの現象、「目の錯覚」によるもの…

視覚には意外と不確かなところがあるため、
自分の目の弱点について正しく理解し、
安全運転・安全通行に努めましょう!



その乗り方、青切符の対象かも…

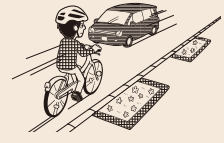
自転車の違反に 反則金!

■道路交通法の一部改正により、
今年4月1日から、自転車の交通
違反に対して、車やバイクなどと
同様の交通反則切符(青切符)に
よる取締りが行われています。

■16歳以上の人を対象です。

対象となる違反行為と反則金額の例

- ながらスマホ／12,000円
- 右側通行／6,000円



- 遮断踏切立入り／7,000円
- 信号無視／6,000円
- 一時不停止、傘差し、イヤホン等の使用／5,000円
- 並進、二人乗り／3,000円

飲酒運転や
妨害運転など
特に悪質・危険な
違反には…

即、罰則が適用!

牛久警察署・牛久地区交通安全協会・牛久市・阿見町
牛久地区安全運転管理者協議会・牛久地区交通安全母の会連合会

目の弱点を知って、しっかり安全確認!



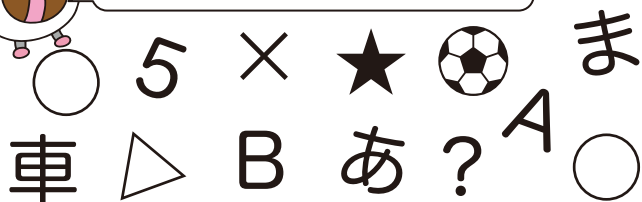
弱点
1

一瞬見るだけでは見落としがち…

■目さえ向ければ視野にあるものすべてを一瞬で認識できる—と思うかもしれませんが、何を見るのか具体的に定めずにチラッと一瞬見ただけでは、視野にあるものすべてを正確には認識できません。



この図を使って体験してみよう!

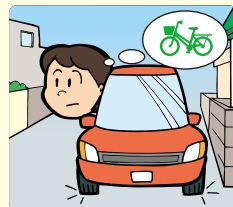


- ①上の図を2〜3秒しっかり見ましょう。
- ②図を隠し、そこにどんな文字や記号があったのか思い出してみよう。視野には入っていたはずなのに、すべての文字・記号を正確に思い出すのはきっと難しいはず…
- ③しかし、「○は何個あるか」など、見るべきものをあらかじめ定めておくと、1秒程度見るだけで正確に判別できるようになります。

だから

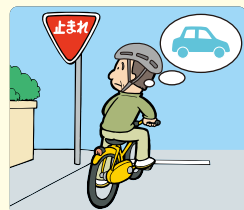
ドライバーは…

- 交差道路からの車両など、その場面に現れそうな危険を具体的に定めて、その有無や動向を確認!



自転車利用者は…

- 特に信号がない交差点では、必ず一時停止し、交差道路からくる車の有無をしっかり確認!



弱点
2

はっきり見えている範囲は意外と狭い…

■物の形や色をはっきりと識別できるのは視野中心付近に限られた範囲でしかなく、それ以外の範囲はぼんやりとしか見えていません。

※イメージ写真です



視野の中心より外側の危険は見落としやすい!

だから

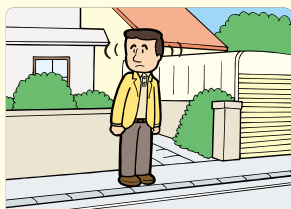
ドライバーは…

- 顔全体を右左に向けて、他車(者)の有無や動向を視野の中心でしっかり確認!



歩行者・自転車利用者は…

- 横断前にストップし、顔全体を右左に向け、車がきていないか視野の中心で確認!



弱点
3

暗い場所が苦手…

■暗い場所にいるときの人間の目には、明るい場所にいるときよりも視力が落ちる、色をはっきり識別できなくなる—といった弱点があります。



暗やみにいる歩行者はこんなに見えづらい!

だから

ドライバーは…

- ライトの光が届かない右側前方の暗やみにもしっかり目配りして、歩行者などの有無を確認!



歩行者・自転車利用者は…

- 横断前に必ずストップし、車がきていないか確認!
- 車が近づいてきていたら、通りすぎるまで待つ!

